

作成日 2025年 1月 6日

学校法人西都学園

多機能型 児童発達支援事業所 レインボーパーク 支援プログラム

○法人理念 「幸せな人生の土台を育む」

○支援方針 一人ひとりの育ちに寄り添いながら、五感を刺激する水・砂・土などの自然に触れる遊びを思いきり楽しんだり、ロールマット・リズム遊びで身体の歪みの軽減や脱力を促すと共に全身の血流を良くし、丁寧に発達支援を行います。そして、社会の一員として幸せな人生を送るための基本である身体づくりを目指します。また、交流保育や四季折々の様々な行事を経験する中で、情緒面の育ちを培い、自己表出やコミュニケーション力を育てていきます。

○営業時間 8時15分～17時15分（月曜から土曜）

（日曜日、国民の祝日、8月13日～8月15日、12月29日～1月4日及び事業所が定める日は除く）

○サービス提供時間

【児童発達支援】

- ・月曜日～金曜日 8時45分～11時30分
- ・土曜日 8時30分～11時30分（月に1回）

【放課後等デイサービス】

- ・月曜日～金曜日 下校～17時00分
- ・土曜日 8時30分～11時30分（月に1回）
- ・学校休業日 8時30分～16時00分

○送迎 あり

○具体的な支援内容

個別支援計画を作成し、5領域に沿った支援を行っています。

【児童発達支援】

①健康・生活

- ・個々の健康状態を把握し、家庭と連携し生活リズムを整え健康に過ごせるよう活動を計画していきます。
- ・身辺自立において、繰り返し丁寧にスモールステップで支援を行います。

②運動・感覚

- 脳神経系の発達を促す「リズムあそび」や身体を揺すり筋力の緊張をゆるめ脱力を促す「ロールマット」を通し、身体を整える療育を行っていきます。
- 水、砂、土、粘土、絵の具などの感覚遊びを通して、様々な素材の感触やにおい、音などを感じることで五感を育てていきます。
- 個別での集中した取り組みとして、作業的なあそびや聴覚・視覚を刺激しての取り組みを行っていきます。

③認知・行動

- 製作活動を通して、手先指先を使うことにより物を介した感覚を認知し、出来上がった達成感や喜びを味わっていきます。
- 一年を通して季節にあった行事を経験することにより、季節の流れを感じます。
- 活動や取り組みの中で「またやりたい」「やってみよう」の意欲に繋がるよう、自ら取り組むことを大切に、「できた」「やった」の成功体験が積めるように支援します。

④言語・コミュニケーション

- 自己を表現する手段（発声、ジェスチャー等）を習得していけるよう、丁寧な言葉掛けにてきっかけ作りを行っていきます。
- 思いに寄り添いしっかり受け止める事で、自分の発言が相手に伝わる喜びを通じ、コミュニケーションの楽しさを感じられるように支援します。
- 自分のしたいことを伝えたり、手伝いを求める等、生活の中で自分自身を大切にするために必要な行動を身につけられるよう機会を設けて支援を行っていきます。

⑤人間関係・社会性

- 職員と継続的に関わる事により、環境に対する安心感や人に対する信頼感を感じられるように支援を行っていきます。
- 友達との関わりを通し、模倣の楽しさを感じたり、他者と同じ体験を共有する楽しさや喜びを感じられる機会を設けていきます。
- ごっこ遊びやルールのある遊びを通して「待つ」「譲る」などの気持ちをコントロールする力を育てていきます。

【放課後等デイサービス】

① 健康・生活

- 送迎時に家庭や学校との情報交換を行い、体調面の把握を行います。
- 入室時には手洗いうがいを行い、視診問診にて健康状態の把握を行います。
- 持ち物の管理や整理整頓が出来るよう、個人用のボックスを準備し、自分の物と友達の物の区別、把握が行えるようにします。

②運動・感覚

- 脳神経系の発達を促す「リズムあそび」や身体を揺すり筋力の緊張をゆるめ脱力を促す「ロールマット」を通し、身体を整える療育を行っていきます。
- 屋内、戸外の活動を取り入れ季節や場面に応じた活動を行い、経験を広げていきます。

③認知・行動

- 活動プログラムを視覚的に示し、見通しを持ち安心して自発的な活動が出来るように環境設定を行います。
- 物質の変化と感覚に関する認知の形成（粘土、スライム、水遊び 等）を行います。

④言語・コミュニケーション

- 言葉だけでなく指さしや身振り、ジェスチャー、絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、個々に合わせた支援を行っていきます。
- 自分の発言が相手に受け止められたり、相手の言葉に応じて自ら行動する経験を通じて、コミュニケーションの楽しさを感じられるように支援します。
- 不適切な表現については、その都度その場で望ましい言動を共に考え、お互いに心地よいコミュニケーションが取れるよう、繰り返し丁寧に関わります。

⑤人間関係・社会性

- 個々に合わせた言葉かけ、行動への支援を行う中で気持ちや感情のコントロールが出来るように支援します。
- 自由遊びでは、場や物の共有をする中で大人や友達とやり取りをする機会を通して、人間関係や社会性の基礎となる経験を積めるように支援します。
- 失敗した時、思い通りにいかない時、様々な遊びの中での勝負に負けた時など、心が落ち着く方法を一緒に考えていきます。

【共通】

○家族支援（きょうだいへの支援も含む）の内容

- ・家庭の様子、併行通園先や学校での様子、事業所での様子を共有することで、課題を互いに把握し、共通理解を図ります。
- ・いつでも相談（きょうだいを含む家庭での事など）できる環境を整えます。

○移行支援の内容

- ・保育所等への具体的な移行として、併行通園や入園への支援を行います。
- ・通学する学校や利用している他事業所等の関係機関と情報連携を行い、本児への具体的な対応を話し合い、互いの役割分担と協力関係の中で本児を支援していきます。

○地域支援・地域連携の内容

- ・西都市自立支援協議会への参加
- ・幼稚園、保育園、認定こども園、小学校との情報共有や支援会議の実施

○職員の質の向上に資する取り組み

- ・施設内研修会の実施（虐待防止、防災、防犯、事例検討会 等）
- ・外部研修への参加

○主な行事等

- ・夏の水遊び等（児発）
- ・プール（放デイ）
- ・七五三参り
- ・運動会
- ・クリスマス会
- ・もちつき会
- ・節分
- ・ひな祭り
- ・お祝い会
- ・染物体験（放デイ）
- ・クッキング（放デイ）